

みんなの壁画プロジェクトのご案内

概要

愛知県岡崎市は乙川を中心としたリバーフロント地区(東岡崎駅、河川緑地、
 竜田公園、りぶら、連尺通り等)を「QURUWA戦略」と称して公民連携の
 まちづくり計画を平成30年より推進しています。計画の目的は対象地区の
 公共投資を経営課題解決に繋げるとともに、公共サービスの受益最大化を図る公民連携まちづくり導入のモデルとすること
 であるとされています。以上を踏まえて、「連尺壁画プロジェクト」はQURUWA戦略の対象地域である康生町連尺通りの
 加賀屋ビルを対象としたパブリックアートとしての壁画とその一連の制作活動を総称するものを指します。
 活動目的は「連尺通り」を含める一帯のコワーキングスペースや託児室の増加計画に合わせ、周辺地域を「子育てと仕事」に
 相応しい町のブランドイメージを醸成すること。他にもQURUWA戦略の「市民の暮らしの質の向上(歩いて楽しく、
 地域の暮らしを豊かにする空間づくりとその活用)」を含めています。



施工対象 康生町連尺通り 加賀屋ビル(東側 一面)

施工期間 2022年4月末～5月初旬(ゴールデンウィーク)

◎足場施工2022年4月中旬～5月中旬

主催 一般社団法人 こどもと暮らすiiねっと

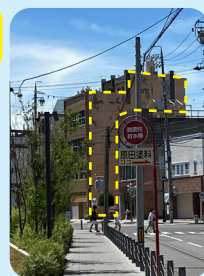
企画運営 藤井賢二(株式会社たきコーポレーション)

協力 連尺通発展会、七町連合会、岡崎ぎやざ、岡崎市役所、岡崎子育て支援まざりんプランツ(敬称略)



対象壁画:康生町連尺通り 加賀屋ビル(東側 一面)
 幅約13m×高さ15m

加賀屋ビルの東壁面は近所の
 竜田公園からも眺めること
 ができ、街の景観イメージに
 大きく影響します。



壁画には何が描かれるの？

壁画の地域が「子育てや働く人」に
 優しい町であること、岡崎の豊かな
 自然を街中でも感じられるような
 モチーフの候補を造形教室の岡崎
 ギャザの生徒さんたちを中心に
 ワークショップで考えていきます。
 複数の候補からみなさんの
 投票によって描かれる
 モチーフが決定します。



※画像はイメージです。託児所の壁面、老若男女が
 利用する通りに描かれることを考慮します。

加賀屋ビルってどこなの？

岡崎市連尺通りの
 5F建レンガ色の建物です。
 築50年となり2022年に
 外壁塗装が必要なため、壁画
 施工の対象としています。現在
 は1Fにフジビニール(株)、
 2Fに託児所「みんなのおうち
 連尺」が入居しています。



手前が2017年にリニューアルされた
 竜田公園。信号を渡り150mのところ
 に加賀屋ビルはあります。

支援はどうするの？

壁画を作成する支援として
 クラウドファンディングや
 支援者を募っています。
 ご支援いただいた方には
 支援金額によってお礼品を
 贈呈する予定です。



みんなの壁画

Minna no Mural Project

みんなの壁画

Minna no Mural Project

お礼品はポストカード、オリジナルTシャツ、
 ステッカー、壁画への名入れなどを予定しています。

誰が描くの？

ボランティアのみなさん、
 当日飛び入り参加のみなさん、
 みんなのおうち連尺に通う子
 たちなど、希望される多くの
 方々にご参加いただける
 仕組みを検討しています。
 企画指導は壁画デザイナーが
 行っています。



※画像はイメージです。
 ※壁画デザイナー(藤井賢二)
 UNIQLOやルミネなどの
 ファッションブランドを手がける
 デザイナーの方です。



2022年ゴールデンウィーク(4月29日(金)～5月8日(日))10日間
 壁画塗装体験 & マルシェ、グッズ販売(仮)を開催予定です。
 ご家族やお友達とぜひお立ち寄りください。